

# 農業委員会

(単位：円)

農業委員会		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		06	農林水産業費	01	農業費	01	農業委員会費	106～107
政策 5	魅力とにぎわいのあるまち	事業名		農地利用最適化活動事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
65,000	50,622	0	14,378	77.9 %	—			
1	事業目的	<p>管理が難しくなった所有者及び農地を掌握し、新規就農希望者等農地利用希望者の要望に応えることにより、遊休農地の発生を防ぐ。</p>						
2	事業内容	<p>(1) 農業経営状況調査(8月)  農地の状況、農業経営の意向を確認するため、アンケート調査を実施。  ア 対象者 … 1,000㎡以上の農地を保有する世帯  808世帯  イ 回答者 … 592世帯(回答率:73.26%)  ウ 意向確認 … 「自ら耕作する」「誰かに貸したい」等、農地所有者(耕作  者)への意向確認調査を実施した。</p> <p>(2) 荒廃農地(遊休農地など)全体調査(9月)  耕作放棄地の再生・利用を推進する観点から、一筆単位での現地調査を実施した。  ア 荒廃農地面積 … 70,107㎡(令和元年11月1日時点)  イ 調査後面積 … 86,637㎡(令和2年11月1日時点)  ウ 増面積 … 16,530㎡  ※ 増の理由 調査方法の見直しによって、現況をより詳細に把握することができたため。</p> <p>(3) 農地保全活動  啓発活動として次の活動を行った。  ア 農業委員会総会時に、農地保全に関する研修会を実施。  埼玉県農業会議主催の農業委員等対象の研修会に参加。  イ 農家への「農業委員会だより」送付、窓口でのリーフレット配布など、遊休農地解消の啓発活動を行った。  ウ 遊休農地の解消、農地保全推進活動として、耕作されていない農地を借り受け、「コスモス」を播種した。</p>						
3	成果	<p>・農地法3条に基づく農地買取により、低利用耕作地から耕作地へ転換が図られた。(1,517㎡)  ・農業経営状況調査で、貸付け等の意向を示した所有者に対し、市と農業委員会が連携し仲介した結果、新たに利用権設定を行うことができ、遊休農地の解消が図られた。(106,470㎡)</p>						